

映像事業 6月 KAVC CINEMA

「夢こそは、あなたの生きる未来」

日本最高峰の美のコンテストに1年間密着したドキュメンタリー映画
2000名以上から選出された「ミス日本」たちの眼にうつる未来とは

平素より、神戸アートビレッジセンター（KAVC）のご利用および企画運営にご理解、ご協力賜り、誠にありがとうございます。
 この度当館にて、ミス日本50周年を記念して製作されたドキュメンタリー映画「夢こそは、あなたの生きる未来」を上映する運びとなりました。

1950年にスタートし、これまでもさまざまな女性とその栄誉を手にした「ミス日本コンテスト」。受賞者たちが直面するミス日本の重圧、周囲からの好奇の視線。選ばれた者、そして選ばれなかった者、「ミス日本コンテスト」に参加したことで、彼女たちが直面することとなったさまざまな現実が描かれます。日本で最も歴史のあるミスコンテスト「ミス日本コンテスト」にエントリーした女性たちを追ったドキュメンタリー。本作監督の小野篤史は、受賞者である彼女らに対し、周りの大人たちは「自分の意見が、考えが、道が、正しいのか？どこに向かって何がしたいのか？」を強く問いかけていた」と振り返った上で、こうした世界を「どこか誰にでも当てはまるような世界だとも感じました」とコメントしています。

つきましては、ぜひ貴社媒体にて本作品のご紹介をいただきたく、情報掲載のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

ストーリー

日本に生まれ育ち日本を愛する大学生、人生の半分以上を外国で過ごし3ヶ国語が堪能でグローバルな視点を持つ女性、パリコレクションで活躍する夢を持つ高校生らが、「第48回ミス日本コンテスト」ファイナリスト13人の中に選ばれた。コンテストまでの半年間を共に切磋琢磨し、お互いを高め合う。そして、6人の女性が「ミス日本」に選ばれる。選ばれたものと選ばれなかったもの。

コンテスト後にミス日本の受賞者たちが直面するのは「受賞」という重圧・周囲の好奇の眼・過度な期待。華やかなイメージとは違う活動。熊本地震の被災現場でのボランティア。自身の今と将来に悩む彼女たち。そんな中、受賞者の一人がミス日本の任期中に米国留学に旅立つ。拡がる波紋。

過去にミス日本を受賞し世界で活躍する女性との出会い。社会で活躍する女性の姿や活動の姿は、受賞者たちの将来の道しるべとなるのか。そして、コンテストで選ばれなかった女性たちのその後は？

当館上映期間：

【1週間限定上映】 2019年6月22日（土）～28日（金）

料金：

一般1700円、学生1400円、シニア1100円
 （かぶっクラブ会員割引、障がい者割引適用あり）

「夢こそは、あなたの生きる未来」

（2018年 / 日本 / 74分）

監督：小野篤史

製作総指揮：飯塚冬酒

撮影：野口高遠、奥田裕介、長棟航平、今橋貴

配給：ガチンコ・フィルム



会場・お問合せ：神戸アートビレッジセンター（指定管理者：公益財団法人神戸市民文化振興財団） 担当 岡本・野澤
 〒652-0811 神戸市兵庫区新開地5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356

※取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。